

リスク管理

いまや携帯電話の普及はすさまじく、mixi(ミクシイ)を筆頭に多くのパソコン(PC)向けのSNS(ソーシャルネットワークキングサービス)業者も携帯向けの機能を相次いで追加し、利用者の増加に拍車がかかっている。この携帯版SNSサービス部門でmixiをしのぐ勢いで成長しているのが、ディー・エヌ・エー(DENA)社が提供する青少年向けSNS「モバゲータウン」である。

◇ ユーザー層は高校生を含めた10〜20代が多数を占める。昨年2月にスタート以降、わずか9カ月間で会員数が200万人を突破している。モバゲータウンは、多数のゲーム、日記・掲示板の作成、メッセージ送受信の

リスクマネジメント

ABC

携帯版SNS

青少年・子供向けSNS関連サイト

名前	内容	URL
モバゲータウン(携帯向け)	ゲームや、掲示板の作成、メッセージ送受信、アバター、作成や、デコメールがすべて無料で楽しめる携帯向けSNS	http://www.mbga.jp/
マグネット(PC向け)	サンリオがコンテンツ協力をを行い、NTTデータが運営する小中学生を対象としたインターネットコミュニティ	http://www.magnet.ne.jp/
トイスター(PC向け)	カードバトル機能付き子供専用SNS。子供専用なので18歳以上は登録できない	http://toyst.jp/
theSpork(ザ・スポーク)(PC向け)	Microsoftが運営する、世界中の学生のためのオンラインコミュニティ	http://thespoke.net/

家庭での管理が第一歩

他、アバター(自分の分身として画面上に登場するバーチャル上のキャラ

系サイト化を防ぐため、恋人関係も存在する。DENA社は、出会いの場(会うこと)を禁じており、そのために、サイトを24時間体制で監視し、時には強制退会させるなどの対策も講じている。しかし、実際にはプロフィールなどで「モバ彼募集中」などと記載しているユーザーや、個人の携帯メールのやりとりを行いたいと申し出るような「マナー違反」を繰り返すユーザーも見られる。またルールを守っていても、頻繁にアクセスを繰り返す中ユーザーも増えているようだ。

現場で、このような携帯向けSNSの危険性どころか、SNSの存在すら知られていないことである。

家庭でできるリスク管理の第一歩として、まずは青少年や子供向けSNSがどのようなものであるかを知ることで、また、月額料金をきっちり見ない人が多くなっているが、明細が届いた時など、割引となった通信料のサービスとは何かなどをきちんと把握する。子どもにとって携帯はいまや、もう一人の理想の自分が存在する未知の世界へ行き来するための道具となっていることを認識し、自分の子供が携帯電話で何をしているのかを具体的に知ることが肝要だ。